

印西市地域福祉に関する市民アンケート調査 ～ご協力のお願～

市民の皆様には、日頃から市政に対しましてご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

印西市では、平成 18 年度に「第 1 次地域福祉計画」を策定して以降、誰もが住み慣れた地域で、心豊かに安心して暮らせるよう、市の福祉サービスはもとより、市民の皆様と市、関係機関・団体などが手を携え、「地域福祉」の充実にむけた取り組みを進めてまいりました。

このアンケート調査は、「第 4 次地域福祉計画」（令和 3～7 年度）を策定するにあたり、市民の皆様が地域福祉について、日常生活の現状や意識、福祉サービスや地域づくりに関するご意見などをお聞きし、計画策定の基礎資料として使わせていただくために実施します。

この調査では、印西市にお住まいの 18 歳以上の方から無作為に 3,000 人を選ばせていただきました。調査結果は、すべて統計的に処理いたしますので、ご回答をいただいた皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年 10 月

印西市長 板倉 正直

ご記入にあたってのお願い

1. 質問には、あて名のご本人がご回答ください。ご本人の記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人の考えをお聞きの上、代理でご記入ください。
2. ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
3. 質問によって、○印は（あてはまる番号 1 つに○）（あてはまる番号すべてに○）といった、ことわり書きが付してありますので、説明に従ってご回答ください。また、○印は、番号を囲むようにつけてください。
＜○の記入例＞ 1 男性 2 女性
4. お答えで「その他（ ）」を選んだときは、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
5. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**10月22日（火）まで**に郵便ポストに投函してください。

調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

印西市役所 福祉部 社会福祉課 厚生係

住 所：千葉県印西市大森 2364-2

電 話：0476-33-4513

F A X：0476-42-0381

メール：syafukuka@city.inzai.chiba.jp

地域福祉って何？



ふだんの生活の中で、ちょっとした不安や不便を感じたことはありませんか？
子どもの登下校が不安…、災害時の対応が心配…、外出したくても交通手段がない…、など。こういった不安や不便さは、ほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさんあります。

「地域福祉」とはそういった問題を地域の中で解決し、「**住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるよう、住民が主役で進める取り組み**」のことをいいます。

例えば、近所の人にあいさつすることや子どもの安全を地域で見守ることなども、地域福祉の活動といえます。

■ 印西市地域福祉計画が目指すもの

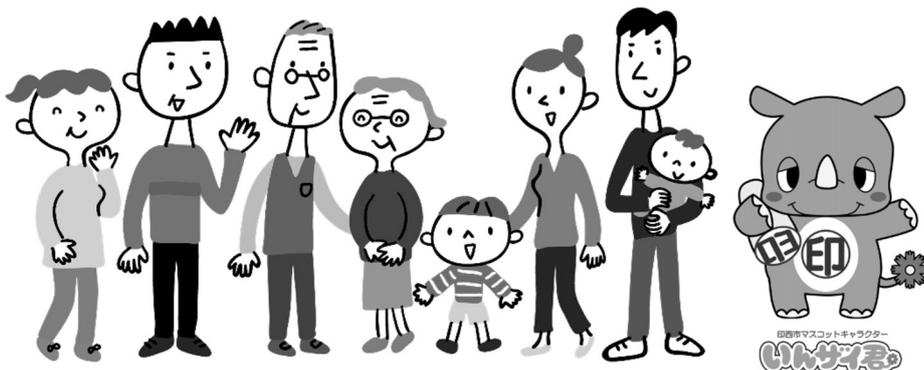
計画の基本理念を、「**声をかけあい つながりあい 思いやり支え合う 印西市**」と定め、市民一人ひとりが福祉の受け手であり担い手であるという「地域での支え合い意識」を育て、思いやりと支え合いのもと、誰もが安心して住み続けられるまちづくりを目指し、地域福祉を推進しています！



そのためには？

地域のことや、日ごろ感じる生活の課題などを一番よく知っている
地域の皆さんの参加と協力が必要不可欠となります。

**住民参加の一環として、アンケート調査へのご協力を
よろしくお願いします。**



問6 あなたの居住地区はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 木下、木下南1～2丁目、竹袋、別所、宗甫、木下東1～4丁目、平岡
- 2 小林、小林北1～6丁目、小林浅間1～3丁目、小林大門下1～3丁目
- 3 大森、鹿黒、鹿黒南3丁目、亀成、発作、相嶋、浅間前
- 4 浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉
- 5 小倉台1～4丁目、大塚3丁目、牧の木戸1丁目、木刈1～7丁目、中央北2丁目
- 6 武西、戸神、船尾、松崎、松崎台2丁目、結縁寺、多々羅田
- 7 内野1～3丁目、原山1～3丁目、高花1～6丁目、戸神台1～2丁目、中央南1～2丁目、武西学園台1～3丁目
- 8 草深、泉
- 9 西の原1～4丁目、原2～4丁目、東の原1～3丁目、牧の原3～6丁目
- 10 瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫
- 11 岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田
- 12 平賀、平賀学園台1～3丁目
- 13 美瀬1～2丁目、若萩1～3丁目、舞姫1～3丁目
- 14 中根、荒野、竜腹寺、角田、滝、物木
- 15 笠神、行徳、川向、下曾根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林
- 16 滝野1～7丁目

2 地域での暮らしについてうかがいます

問7 あなたと隣近所とのつきあいはどの程度ですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 何かあったときにはすぐ助け合える関係 | 4 あいさつをする程度 |
| 2 お互いに訪問しあう関係 | 5 ほとんどつきあいはない |
| 3 立ち話をする程度 | |

問8 住みよいまちづくりに向けて、あなたはどの程度の近所づきあいが必要だと思えますか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1 何かあったときにはすぐ助け合える関係 | 4 あいさつをする程度 |
| 2 お互いに訪問しあう関係 | 5 つきあいは必要ない |
| 3 立ち話をする程度 | |

問9 現在お住まいの地区に愛着や誇りを感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 とても感じている | 3 あまり感じていない |
| 2 ある程度感じている | 4 まったく感じていない |

問10 身近な地域で気になること、問題と感ずることがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 近所づきあいが希薄 |
| 2 新住民と旧住民や世代を超えたふれあい・交流が少ない |
| 3 地域の行事や活動に参加する人が少ない |
| 4 自治会・町内会の役員や福祉の担い手が不足 |
| 5 道ばたや公園のゴミなど、公共空間の管理が行き届いていない |
| 6 子どもの見守りや子育て世帯への支援が必要と思われるケースがみられる |
| 7 高齢者の見守りや高齢者世帯への支援が必要と思われるケースがみられる |
| 8 障がい者に対する理解や支援が必要と思われるケースがみられる |
| 9 子どもや高齢者などへの虐待やひきこもりなどを懸念するケースがみられる |
| 10 外国人のトラブルや外国人世帯への支援が必要と思われるケースがみられる |
| 11 交通などの移動手段や高齢者などの買い物弱者の問題 |
| 12 防犯・治安・風紀の問題 |
| 13 公共施設や道路のバリアフリーの問題 |
| 14 災害など非常時の協力体制が不安(災害意識の希薄さ含む) |
| 15 その他() |
| 16 特になし |

3 地域での活動やボランティア活動についてうかがいます

問11 あなたは、地域で活動を行うさまざまな組織・団体に加入していますか。

(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 はい ⇒ 問11-1へ | 2 いいえ ⇒ 問12へ |
|---------------|--------------|

(問11で「1」に○をつけた方へうかがいます)

問11-1 加入している組織・団体は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 町内会・自治会 | 5 各種サークル |
| 2 子ども会 | 6 ボランティア団体 |
| 3 PTA | 7 高齢者クラブ |
| 4 自主防災組織 | 8 その他() |

問 12 あなたは現在、地域での活動やボランティア活動などに参加していますか。

(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 よく参加している | 3 どちらかといえば参加していない |
| 2 どちらかといえば参加している | 4 まったく参加していない |

問 13 あなたは、地域での支え合い、助け合いの必要性についてどう思いますか。

(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------|---------|
| 1 必要だと思う | 3 わからない |
| 2 必要だと思わない | |

問 14 あなたは、印西市における地域での支え合い、助け合いについてどう感じていますか。

(あてはまる番号1つに○)

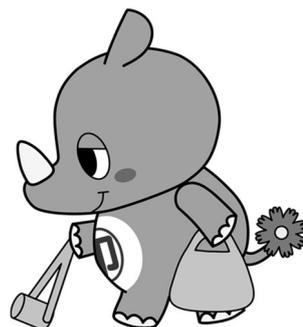
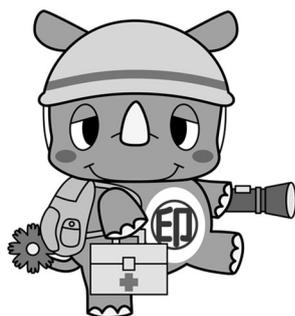
- | | |
|---------------------|-----------|
| 1 よくやっていると思う | ⇒ 問 14-1へ |
| 2 どちらかといえばやっていると思う | ⇒ 問 14-1へ |
| 3 どちらかといえばやっていないと思う | ⇒ 問 14-2へ |
| 4 やってないと思う | ⇒ 問 14-2へ |
| 5 わからない | ⇒ 問 15へ |

(問 14で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます)

問 14-1 地域での支え合い、助け合いをやっていると思う理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1 近所づきあいや地域での交流がみられるから |
| 2 町内会・自治会や子ども会、高齢者クラブ、ボランティア団体などの活動がみられるから |
| 3 地域での行事やボランティア活動に参加する人が多いから |
| 4 支援が必要な人への見守り活動などがみられるから |
| 5 悩みや困っていることなどについて、相談に応じている人が多いから |
| 6 福祉サービスなどで親切に対応している人が多いから |
| 7 その他 () |
| 8 わからない |



(問 14で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます)

問 14-2 地域での支え合い、助け合いをやっていないと思う理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 1 近所づきあいや地域での交流がみられないから
- 2 町内会・自治会や子ども会、高齢者クラブ、ボランティア団体などの活動をみられないから
- 3 地域での行事やボランティア活動に参加する人が少ないから
- 4 支援が必要な人への見守り活動などがみられないから
- 5 悩みや困っていることなどについて、相談に応じている人が少ないから
- 6 福祉サービスなどで親切に対応している人が少ないから
- 7 その他 ()
- 8 わからない

(全員の方にうかがいます)

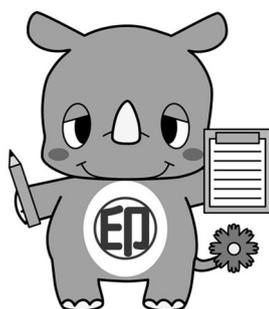
問 15 あなたは今後、地域の活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。

(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 ぜひ参加したい | 4 まったく参加したくない |
| 2 できれば参加したい | 5 わからない |
| 3 あまり参加したくない | |

問 16 たくさんの人に地域での活動やボランティア活動に参加してもらうためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 活動自体を楽しく、興味のある内容にする
- 2 身近な組織・団体や活動内容に関する情報をわかりやすく伝える
- 3 友人や家族と一緒に参加できるしくみをつくる
- 4 活動を始めるきっかけをたくさん用意する
- 5 活動時間をできるだけ自由にする(一人ひとりの参加しやすい時間に合わせて、参加できるようにする)
- 6 活動した分の見返りがもらえるしくみをつくる
- 7 長く活動できるためのしくみをつくる
- 8 人のために働く「奉仕の心」の大切さを広く知らせる
- 9 その他 ()
- 10 わからない



4 災害時の対応についてうかがいます

問 17 大地震や水害などの災害等に備えて日ごろの生活の中で心がけたり、実施していることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|---------------------------------------|
| 1 家族全員の避難方法の確認 | 7 避難行動要支援者としての、本人の意思表示 |
| 2 避難場所や避難ルートの確認 | 8 防災に関する知識の習得 |
| 3 家族間での連絡方法の確認 | 9 減災対策としての予防・準備(家具などの転倒防止、防災備蓄品の準備など) |
| 4 近所同士で助け合える関係づくり | 10 その他() |
| 5 地域の防災訓練への参加 | 11 特になし |
| 6 地域の要支援者の把握と情報共有 | |

問 18 災害が起こった時、特に不安に思うことはどれですか。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|---------------------------|
| 1 災害が迫っているときの適切な情報 |
| 2 災害時に安否確認や避難支援に来てくれる人の有無 |
| 3 自宅に災害が迫っているときの避難場所 |
| 4 災害時の助け合いの活動 |
| 5 生活必需品の確保(食料、水、薬など) |
| 6 通信手段の確保 |
| 7 災害後の生活の再建・被害の補てん |
| 8 その他() |

5 福祉についてうかがいます

問 19 印西市社会福祉協議会をご存知ですか。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 名前も活動内容も知っている |
| 2 名前は聞いたことはあるが、活動内容はよくわからない |
| 3 名前も活動内容も知らない |

問 20 印西市の社会福祉協議会支部(支部社協)をご存知ですか。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1 名前も活動内容も知っている |
| 2 名前は聞いたことはあるが、活動内容はよくわからない |
| 3 名前も活動内容も知らない |

問 21 あなたがお住まいの地域の民生委員・児童委員をご存知ですか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 地域の担当者も活動内容も知っている
- 2 地域の担当者は知っているが、活動内容はよくわからない
- 3 活動内容は知っているが、地域の担当者は知らない
- 4 地域の担当者も活動内容も知らない

問 22 あなたは生活上の心配事や困り事について助言や手助けが欲しいときに、誰に相談していますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 家族や親族 | 8 社会福祉法人などの民間福祉団体 |
| 2 友人や知人 | 9 ボランティア団体やNPO団体 |
| 3 同じ悩みや問題を持つ仲間 | 10 地元の福祉関連事業者 |
| 4 自治会や近所の住民 | 11 その他 () |
| 5 市・地域包括支援センター等の行政機関 | 12 誰にも相談しない |
| 6 市や地区の社会福祉協議会 | 13 相談できる人がいない |
| 7 民生委員・児童委員 | |

問 23 あなたやご家族は、福祉サービスの利用に関して、これまでに不都合を感じたり、不満に思ったことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------------------|-----------|
| 1 福祉サービスを利用し、不都合や不満を感じたことがある | ⇒ 問 23-1へ |
| 2 福祉サービスを利用し、不都合や不満を感じたことはない | ⇒ 問 24へ |
| 3 福祉サービスを利用したことがない | ⇒ 問 24へ |

(問 23 で「1」に○をつけた方にうかがいます)

問 23-1 不都合を感じたり、不満に思ったことは、どのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 福祉サービスに関する情報が入手しづらかった
- 2 どこに利用を申し込めばよいのかわからなかった
- 3 相談窓口が自宅から遠く、不便だった(移動が面倒だった)
- 4 相談窓口の開設時間が限られており、利用しづらかった
- 5 利用を申し込んだが、窓口でたらいまわしにされた
- 6 複数の窓口にわたり、面倒だった
- 7 利用手続きが煩雑だった
- 8 窓口の対応が悪かった
- 9 どのサービスが良いのかわからず、選びにくかった
- 10 利用したいサービスが利用できなかった
- 11 サービス内容に満足しなかった
- 12 その他 ()

問 24 印西市の福祉サービスに関して、必要あるいは重要と思うことを選んでください。

(あてはまる番号2つまでに○)

- 1 福祉・介護サービスなどに関する福祉情報の充実
- 2 気軽に困りごとを相談できる相談窓口の充実
- 3 安心して利用できる、福祉サービスを提供する事業者の質の向上
- 4 多様な要望に応えられるような豊富な種類の福祉サービス
- 5 一人ひとりの状況や希望に対応したきめ細かい福祉サービスの充実
- 6 福祉サービスの支援が必要な人の早期発見
- 7 その他 ()

6 地域福祉の推進についてうかがいます

問 25 安心して暮らしやすい印西市にするために、将来、どのようなまちの姿をめざすべきだと思いますか。(あてはまる番号2つまでに○)

- 1 人と人とのつながりが感じられる、やさしいまち
- 2 建物や設備が誰にも使いやすく、生活がしやすいまち
- 3 きれいな緑や水辺や空気など、自然ゆたかなまち
- 4 災害や犯罪から守られた、安心・安全なまち
- 5 住む人や商店街などに活気があふれる、にぎわいのあるまち
- 6 行政によるサービスが行き届いたまち
- 7 その他 ()

問 26 社会福祉サービスを充実させていく上での、行政と地域住民の関係はどうあるべきとお考えですか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 社会福祉を実施する責任は行政にあるので、住民は特に協力することはない
- 2 行政の責任はしっかりとすべきだが、行政の手が届かない課題は住民も協力すべきである
- 3 行政も住民も協力しあい、福祉活動の解決のために、ともに取り組むべきである
- 4 まず、家庭内や地域の住民同士で助け合い、できない場合のみ行政が援助すべきである
- 5 その他 ()
- 6 わからない

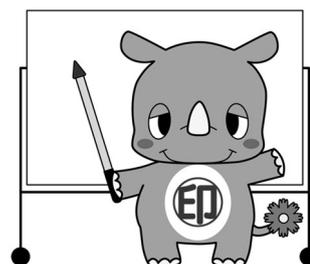
問 28 地域における支え合い・助け合いの輪づくりをはじめ、地域の健康づくりや高齢者、子ども、障がいのある方への支援など、市民のみなさんが支え合いながら、安心して暮らしていくためのまちづくりについて、ご意見やご要望、アイデアなどがありましたら、自由にお書きください。

お忙しいところ、ご協力をいただきありがとうございました。

記入もれがないか、もう一度お確かめの上、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて

10月22日（火）までに郵便ポストへ投函してください。

**「(仮称) 地域みらい懇談会」の
参加者を募集しています**



印西市では、「第4次地域福祉計画」の策定にあたり、地域福祉を推進するまちづくりを実現するために、市民の皆様の立場から、具体的な地域課題や解決方法などを検討していただくワークショップ形式の地域懇談会を開催します。地域毎に全2回の開催（令和2年1月～2月予定）で、公募の参加者を募集していますので、参加希望の方は、氏名、住所、電話番号をご記入ください。応募多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。会場・日時については、改めてご連絡いたします。

ワークショップとは、参加者全員が自由に発言することができ、様々の想いやアイデアを出し合い、問題解決や新しい発見をする手法です。

私は、「(仮称) 地域みらい懇談会」への参加を希望します。

参加を希望する方のお名前		電話番号	()
通知郵送先	〒		

※参加を希望されない方は、記入不要です。